

第50回 清瀬市民文化祭

11月5日(土)・6日(日)

毎年にごわいをみせる市民文化祭を下記のとおり開催します！ぜひお越しください。

会場 下表参照 **問合せ** 清瀬市文化協会・西澤 ☎042-491-3535
 ※詳しくは市内公共施設で配布しているパンフレットを確認してください。



詳しくはこちら



昨年の様子

展示・大会部門

日時	会場	展示団体名など
11月5日(土)・6日(日) 午前10時～午後5時 (6日は午後4時)	生涯学習センター 清瀬けやきホール	清瀬市華道連盟、清瀬茶道連盟、清瀬絵手紙連盟、木彫 紫陽会、きよせ川柳会、清瀬郷土研究会、清瀬フォトクラブ、刺しゅう・押絵・書道・折り紙・編み物・工芸・写真・絵画など 清瀬市囲碁連盟

舞台部門

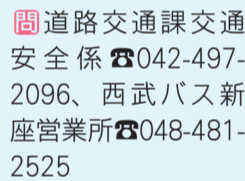
日時	会場	出演団体名(出演順)
11月5日(土) 午前11時～午後5時	清瀬けやきホール	カントリーラインダンス、吟剣詩舞道連盟、フラダンス連盟 メリアフラ・フラワーズ、ゆびぶえ倶楽部、清瀬オカリナクラブ、アロハウクレレ・ウクレレパイナ、式典、清瀬高校ダンス部、キョセマジッククラブ、朗読サークル フレディ、劇団アマリリス、落語、ジュニアダンスMIX、ZN DANCE CLUB
11月6日(日) 午前11時～午後4時30分		舞踊友の会、ウクレレサークルポエポエ、清瀬おけさ会、田中祐子バレエアカデミー、フラダンス連盟 フラ・オ・ヒヴァヒヴァ、吟剣詩舞道連盟、舞踊友の会(2回目)、Door U、ポリネシアンダンススタジオアマナ、野塩ギターフリースタイル、Lemon Lime、朗読

きよバスをご利用ください

市のコミュニティバス「きよバス」は、公共交通が不便な地域を中心に、清瀬駅を起終点として秋津駅を経由する2ルート(志木街道経由、緑蔭通り経由)で毎日運行しています。ぜひご利用ください。

料金 中学生以上＝現金180円(ICカード178円)、小学生＝現金90円(ICカード89円)、未就学児＝無料
 ※障害者手帳をお持ちの方は、手帳などを提示すると中学生以上＝90円(ICカード89円)(介助者も同額)、小学生＝現金50円(ICカード45円)となります。
 ※東京都シルバーパスは利用できません。

問合せ 道路交通課交通安全係 ☎042-497-2096、西武バス新座営業所 ☎048-481-2525



詳しくはこちら

消費生活相談の現場から

「公式」をかたる偽サイトにご注意を！

【事例】 インターネットで、有名ブランドの日傘を2割引で売っているサイトを見つけた。そのサイトを確かすると、住所や電話番号が公式のものと同じだったので安心して、6,000円分クレジット決済した。しばらく経っても注文完了メールが届かず、商品も送られてこなかったが、代わりに注文した覚えのないピアスが届いた。

おかしいと思い、自分が注文したサイトを調べてみると、偽サイトであると警告がされていた。

【アドバイス】 公式サイトを無断でコピーし消費者を信じ込ませ、代金を支払ったにも関わらず商品を送付しない、または注文していない商品を送付するという偽サイトの被害が発生しています。注文する際に入力した個人情報が悪用され、クレジットカードを不正に使用される危険もあります。

このような偽サイトは本物と見分けがつかないため、偽物だと見極めることは困難です。

被害に遭わないための対策としては、取り扱いブランドの公式アプリや大手通信販売会社から申し



込むことが挙げられます。どうしてもそれ以外のサイトを利用したい場合は、「申し込む前に利用するサイトのURLが公式サイトのも的一致しているか確認する」「大幅な値引きがされていないか確認する」「利用するサイトで起こったトラブルなど情報を事前に調べて参考にする」などの対策を講じてください。

また、偽サイトでクレジットカード決済してしまったことに気付いたときは、速やかにクレジットカード会社へ連絡してください。もし、契約トラブルでお困りの際は消費生活センターへご相談ください。 **消費生活センター** ☎042-495-6212 (相談専用)

※最近では、あえて少額の値引きをすることで信用させようとする偽サイトもあります。ご注意ください。

清瀬の学校探訪 清瀬小学校

中里5-741

問合せ 教育指導課 ☎042-492-5111 (代表)

教育目標

元気な子・考える子・協力する子・仲良くする子

特色ある教育活動

○地域と連携した教育の推進

全学年で「地域教材を活用した学習」、「地域に働きかける学習」を実施

○生命尊重教育の推進

「いのちの学習カリキュラム」を作成・実施

○子どもたちの学力保障

・学びの個別化を図った授業

・全学年でのドリルを活用した1年生からの学び直し(国語・算数)

○交流及び共同学習の推進

毎月の特別支援学級(知的・情緒)と通常学級の交流及び共同学習



タブレット端末の活用



障害理解教育(車いす体験)



体力の向上(運動時間の確保)

◆身に付けさせたい五つの力の現状

全国学力・学習状況調査の調査項目のうち、本市が身に付けさせたい①～⑤の五つの力に該当する項目を抽出し、それぞれの達成状況をまとめました。

教科に関する調査		清小	都	全国
		(平均正答率)		
①生きて働く知識・技能	国語	77%	72%	71%
	算数	72%	72%	68%
②未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力	国語	68%	66%	62%
	算数	59%	61%	57%
意識調査(「はい」と回答した割合)				
③学び続ける力(自分でやると決めたことはやり遂げようとしていますか)		83%	87%	87%
④清瀬を誇る気持ち(地域や社会をよくするために何をすべきか考えますか)		38%	50%	51%
⑤生命尊重(いじめはどのような理由があってもいけないと思いますか)		97%	96%	97%

◆今後の取り組み

○国語: 「話すこと・聞くこと」に関する力を伸ばすため、朝や帰りの会でのスピーチや、話を聞いて要点をまとめる学習などを重点化して行う。

○算数: 問題をよく読んで、問われていることの意味を理解したり、数量の関係性を正確にとらえたりする力を伸ばすため、問われている内容とその解決策の見通しについて、学級全体で確認する時間を設ける。

○その他: 地域との関係性に関する意識を高めるため、上記の「地域と連携した教育」を着実に推進していく。まずは「地域を知る活動」に重点を置いて取り組み、子どもたちの地域愛を育てていく。

次回は芝山小学校

清瀬と結核

第6話 府立静和園

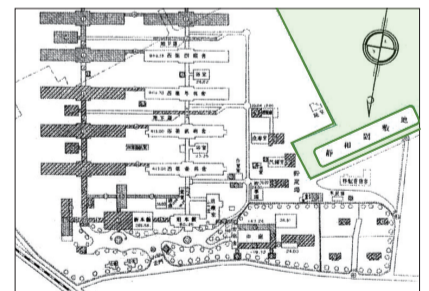
一 病院街の形成

東京府立静和園は、昭和9年に開かれた結核軽快患者施設でした。

結核は慢性の感染症で、昭和初期においてはまだ薬もなく、不治の病と言われていました。そのため、感染を恐れて結核患者を敬遠する空気がありました。こうした状況下では、幸いにして回復し退院できても、就職も住居探しも難しいことが多く、社会復帰は容易ではありませんでした。

静和園は、こうした軽快患者を受け入れる施設でした。入園者は医師の目が届くところで経過観察を受けながら、農園芸や工芸などの軽作業で体力をつけ、職業教育も受けて社会復帰に臨んだのです。清瀬病院に就職した人も少なからずいました。

静和園での作業療法は、隣接する清瀬病院の協力で医学的見地にに基づき行われました。静和園は、結核軽快患者の作業療法施設としては国内最初の公立施設であり、清瀬は日本の作業療法発祥の地と



『東京府立清瀬病院年報 第八』(https://www.dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/1046211)に掲載の病院配置図に見る「静和園敷地」の文字(境界線・敷地内色付けと文字の囲みを加筆)

いうことができます。

ところが戦争が激しくなり、徴用などで退園する人が相次いだ結果、静和園は終戦を待たず、閉じられてしまいました。

残された建物は、昭和20年に空襲で焼け出された都立深川産院の一時移転先となり、また、その後昭和23年には都立清瀬小児結核保養所開設の舞台となりました。

すなわち、都立清瀬小児病院の前身は、元静和園の建物で産声をあげたのでした。

問合せ 市史編さん室 ☎042-497-1813